養南新聞

発行所
社会医療法人緑峰会
養南病院
〒503-0401
海津市南濃町津屋1508
☎(0584)57-2511
Fax(0584)57-2513
http://www.younan.or.jp
younan@ogaki-tv.ne.jp

勤務環境改善 モデル病院に！

報告する高橋憲治委員長(写真中央)

表1
◆改善プランの骨子◆
①休暇の取得
・介護休暇の拡充、法定以上の休暇と取得条件の緩和
・忌引休暇の拡充
②幅広い意見の吸い上げ
・職員向けご意見箱の設置
③情報の共有
・院内勉強会の活用

県内6病院が指定

当院の勤務環境の改善に対するこれまでの取り組みが評価され、昨年5月に県よりモデル病院に指定されていたことが分かった。現在医療分野において、質の高い医療サービスを提供するために、健康で安心して働くことができる環境の整備が喫緊の課題となっている。そこでモデル病院が好事例となることで、県内の医療機関の勤務環境改善を促進するのが狙い。

継続的な改善を

指定を受けこの8ヶ月、医療勤務環境改善支援センターのアドバイザーと業務改善委員会(高橋憲治委員長)を中心に更なる改善プラン(＝表1)が討議されており、12月28日(月)、その中間報告がなされた。報告の中で高橋委員長は「委員が現状に合わせて取り組むべき課題を決定し、着実にかつ無理なく実施してきた。より働きやすい職場に皆でしていけるとよい。勤務環境改善はスタッフのモチベーションアップ、ひいては医療の質の向上にも繋がるはず」と話した。

◆ボトムアップの改革を…「新年互礼会」

1月4日(月)仕事始めの互礼会が行われた。冒頭で関谷院長は「今年は大きな事業計画はないが、常に進化していくためにもトップダウンではなくボトムアップの改革を期待したい」と挨拶。その後宮原診療部長が音頭をとり、ジュースで乾杯。新たな1年の幕開けを告げた。

「あけましておめでとう」

卓球シリーズ2016 全悠オープン

2月2日(火)デイケア
★今年初のオープン戦！

みかルんの病院ミシュランガイド「駐車場」

職員寮前の駐車場が24台分も拡張したような。オープンカーでご出勤の南病棟の王子さま、大隅さん、いかがですか？

「いいんじゃないの。」

えーそれだけ？この大きな車もゆったり停められるような！

「あぁボク基本運転うまいんで…あと、そこ結構遠いから歩くの疲れるし、利用しないですね。」

…クールなような。

せっかくオープンカーってみんなに宣伝してあげてるのに軽くかわされたような。今度オープンにして乗せてよ。

「こんな寒いのにオープンで走ったら変じゃないですか！しかも大きすぎてお前乗れないし…」

あ～なるほどね。そうやって断る気のような…ってせま！

王子の車は予想外に狭いけど、養南病院の広々駐車場に今回の期待度星2つ★★

安心してください
屋根も隣も空いてますよ

◆勉強会①

1月19日(火)、吉野久美子看護部長より医療事故調査制度の講習が行われ、精神科病院で起こりうる具体的な事例が示された。吉野部長は「そもそも決まったルールを守り事故を起こさぬことが肝要」と話した。

◆家族教室

1月17日(日)、「心の叫びが聴こえますか」と題した講演がなされ、講師を務めた橋田勝美臨床心理士が傾聴の重要性を具体的な例を挙げ分かり易く解説。「こちらの『聞きたいこと』を聞くのではなく、相手の『言いたいこと』『伝えたいこと』を相手の気持ちに寄り添いながら聞く事が重要」と強調した。

◆2月の家族教室

第一部
「デイケアについて
～小さな一歩を積み重ねていこう～」
講師:和田祐己係長

第二部:懇談会

日時:2月21日(日)
14時～16時
場所:デイケアセンター
対象:統合失調症患者様のご家族

食へのこだわり

「サツマイモ物語」

栄養課が誇るデイケア特別メニュー「ちそう緑峰」の中の人気シリーズ「日本味めぐり」の企画会議の席上に武藤有加はいた。「来月は四国で行く」課長の丸山の声が響く。「デザートは武藤さんね」初めての大役に身が引き締まる。大好きなサツマイモを使った四国の郷土料理を考えるんだ。そうだチーズも好きだ。なんな

四国といえばカマンベールですよね～

ら源氏パイも大好き。砂糖とバターで煮込んでみた。「鳴門いもとカマンベールのマリアージュ源氏パイ風味」が出来上がった。甘くて不思議な、まるで武藤さんのようなデザートだ。

もはや郷土料理ではなかった。

ルンルンみかルん

卓球シリーズランキング

(1月5日時点)

1位	森真澄	150P
2位	SMAPLOVE	120P
3位	大橋靖生	100P
4位	石田孝之	90P
5位	岡田馨志	70P
6位	YAYOPY	70P
7位	ピンクパンサー	70P
8位	平田伸彦	70P

ニューイヤーカップ結果
〈優勝〉森真澄 〈2位〉SMAPLOVE 〈3位〉大橋靖生

トイレに貼ることにします。

デイケア 書初めで一年の抱負を

1月14日(木)、新春書初め大会が行われた。メンバーらはそれぞれ「社会復帰」「整理整頓」など今年にかける思いや抱負をしたためた。

スタッフの横井孝明さんは「少しずつでも前を向いて進歩していきたい」という思いから「一歩前進」と書いたが、メンバーからは「男子トイレで見たことある」と指摘されていた。

デイケア 院長とお出かけ

1月16日(土)、関谷院長と大垣市のアクアウォークへ出かけ、束の間のショッピングを楽しんだ。その後には山形弁とメガネがトレードマークのレコ大企画賞受賞歌手、朝倉さやのステージを堪能。ミーハーな関谷院長は早速CDを購入しサインと握手で上機嫌。その勢いで参加者全員にシュークリームを振る舞い、「おいしい？おいしい？」と恩着せがましく聞きまくっていた。

この写真のために帰りが遅れたという。

デイケア 真冬に熱いライブ

1月23日(土)サックスとパーカッションからなる6人組ユニット《Audrey Saxophone Quartet》のライブがデイケアで開催された。前回のサマーライブに次いで今回が2度目。前回以上のパフォーマンスに会場は熱気に包まれた。生で演奏を聴いた山内美代子リハビリ部長は「これをバックに天童よしみ歌いたいわぁ…。」とつぶやいた。

なぜか男性陣は全員がメガネ

◆SMAP存続へ

当院のリワークプログラム(SMAP)の解散は事実上回避された。「何があっても前を向いて進みます。そもそも解散説は有りませんけど。」と平田亮男係長はコメントした。

私の自慢

“ミンナ マモル オレハ マモル”

今月紹介するのは施設管理課、川地守さんの「ライセンス」。フォークリフトをはじめ、ローラー・整地運搬・解体・玉掛けなど多くのライセンスを持つ。中でも最近のお気に入りは、「危険物取扱」と「安全運転管理者」だ。危険と安全が同居する男、川地守が今熱い。

笑門

今月は養南病院の顔・華として、最前線で患者様をお迎えしている医事課の中川千恵さん(以下「中」)と服部博美さん(以下「服」)の二人を紹介します。

Q お二人は仕事には慣れましたか？

中 私は2年で、服部さんが1年で、まだまだですよ。

服 そうですね。特に最初は用語が分からなくて、「オレンジのラックにこの書類入れといて」と先輩から言われたことがあったんです。オレンジ＝オレンジハイツの事なのに、必死でオレンジ色のラックを探していました。

Q 大変ですね～ストレス解消法は何かお持ちですか？

中 ホワイトチョコラティクランブルココ(ホット)を飲みながら、フィローネハニージンジャーポークを食べることです。

Q …。今年の抱負を。

中 ビールを発泡酒にします。

服 増えすぎたファンを減らします。

つかんだハートを離さないフュ～～ジョン
(左)服部さん(右)中川さん

◆もちつき大会

1月19日(火)恒例のもちつき大会が開催され、出来立てのおもちが、あんこ、きなこ、おろし等にして振舞われた。多くの参加者が初めてのもちつき体験をしたほか、運試しのおみくじも用意され、大いに盛り上がった。準備に熱を入れすぎたリーダーの門脇真司作業療法士は本当の発熱のため参加できず涙をのんだ。

門脇不在も優秀なスタッフがカバー

◆インフルエンザ検査機器導入

このたびインフルエンザの自動判定装置の導入が感染委員会より発表された。従来は検査キットを使用しており、発熱から12時間経過しないと判定が出来なかったのに対し、今回導入された機器では6時間での判定ができ、早期の治療が可能となる。導入を推進した吉野久美子看護部長は「インフルエンザなんかに負けてられませんがね。」と語った。

真剣に使い方を学ぶスタッフたち

養南珍百景

院長室のベランダに置かれた謎の物体。正体は「干し柿」。高齢者向けの回想法の一環で、昔を思い出し、手作りしてみようというもの。企画した佐々木ゆかり作業療法士は「この場所が最も柿を干す条件に適していただけ。決して嫌がらせじゃありません。完成したら持って行きますから❤」とほほ笑んだ。

その干し柿は未だ届かず